

わくわくとしょかん

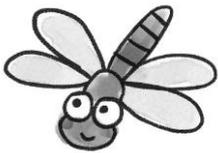
第 143 号(2017年秋)編集発行:福島市立図書館児童室 でんわ531-6551

としょかんからのお知らせ



●どようびのおはなしかい●

●おひざにだっこのおはなしかい●



まいしゅう どようび
1かい じどうしつ
ここ2じから

まいつき だい3 もくようび
1かい じどうしつ
ごぜん10じ30ぷんから

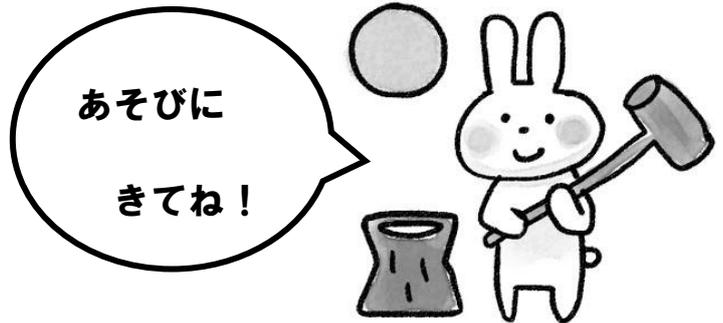
しょうがくせい
4さい～小学生

ほごしゃ
3さいまでのおこさんと保護者



●ファミリー映画会●

まいつき だい2 にちようび
3かい かいぎしつ
ここ2じから



としょかんカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

☐…ふくしましりつとしょかん 福島市立図書館のお休みです。

○…こどもライブラリー 子どもライブラリーのお休みです。

※がくしゅう 学習センターとしょしつ 図書室については、かかがくしゅう 各学習センターと にお問い合わせください。

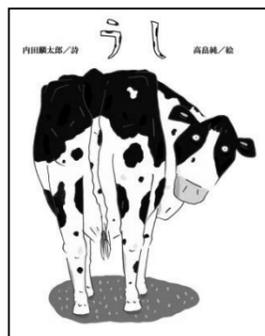




E (えほん)

『うし』 (E タカバ)

内田 麟太郎／詩 高島 純／絵 アリス館



うしが後ろを振り返ると、1頭のうしがいました。もう1頭のうしが振り返ると、また別のうしが現れました。うしが振り返るたび、後ろにうしがどんどん増えていって…。リズムカルな詩とユーモアあふれるイラストが楽しい絵本です。

『エルマーとブルーベリーパイ』 (E フレイ)

ジェーン・セアー／さく シーモア・フレイシュマン／え おびか ゆうこ／やく ほるぷ出版



デザートブルーベリーパイをつまみぐいしたようせいのエルマーは、そのおいしさにびっくり! 「もういちどブルーベリーパイを作って!」と伝えたけれど、人間にはようせいのすがたが見えません。そこでエルマーは、とっておきの方法を思いつきました。

『はくぶつかんのよる』 (E シムレ)

イザベル・シムレール／文・絵 石津 ちひろ／訳 岩波書店



ひっそりとしずまりかえったよるのはくぶつかんでは、とてもふしぎなことがおこります。どうぶつのはくせいや化石など、はくぶつかんのありとあらゆるものがうごきだすのです! きれいな色彩で描かれた幻想的な絵本です。

あたらしいほん

Y (よみもの)

『ん ひらがな大へんしん!』 (Y913 マツモ)

まつもと さとみ／作 すがわら けいこ／絵 汐文社



なっちゃん、ひらがなの「ん」の字がへたで、れんしゅう中。すると、ぴよんぴよんはねる「ん」の字があらわれて、なっちゃんは「ん」の「んどうかい」へいくことになりました。どんなことをするのか?

『小学校がなくなる!』 (Y913 アソウ)

麻生 かつこ／作 大庭 賢哉／絵 文研出版



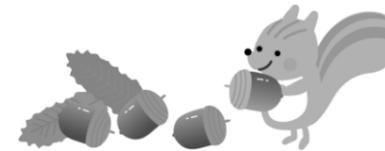
彩が通うのは長い歴史のある都立小学校。小さくて古いけれど、みんなが大好きです。ところが来年、都立小学校は統廃合され、廃校になることに。学校をなくしたくない彩たちは、市長さんをお願いしに行くことにしますが…。

『ボトルクリーク絶体絶命』 (Y93 キワツ)

ワット・キー／著 橋本 恵／訳 あすなろ書房



13歳の少年コートが住む町に巨大ハリケーンがやって来た。川が増水して孤立した子どもたちは、高台にあるボトルクリーク遺跡に避難する。しかし、遺跡には狂暴化した野生生物の群れが集まっていた。コートたちは生き延びることができるのか。



B (そのた)

『さかなのたまご』 (B48 ウチャ)

内山 りゅう／写真・文 ポプラ社



さかなたちのだいじなしごとは、つぎのいのちにつなげるためにたまごをうんで、子どもたちをいっぴきでも多くそだてること。川のなかでいきのこるために、さかなたちはさまざまな工夫をしてたまごをまもっています。

『月を知る!』 (B44 ミシナ)

三品 隆司／構成・文 吉川 真／監修 岩崎書店



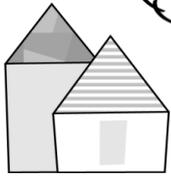
いつも私たちが見上げているお月さま。月はどうやって生まれたのでしょうか? どうして形が変わるのでしょうか? そんな疑問にずばり答えます。他にも月面に着陸したロケットの歴史から月の神様の伝説まで、月にまつわる知識がたっぷりつまった一冊です。

『季節の食べものクイズ絵本12カ月』 (B59 キセツ)

角 慎作／絵 月刊「学校給食」編集部／文 全国学校給食協会



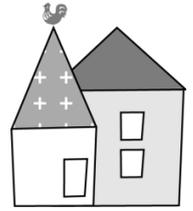
きゅうりにはなぜトゲトゲがあるの? 冬至の日にかぼちゃを食べるのはなぜ? 食べ物に関するクイズがたくさんつまった一冊です。月ごとに分かれているので、季節の旬な食べ物や年中行事についてもばっちりわかります。



ふしぎ? たのしい!

ほん

おうちの本



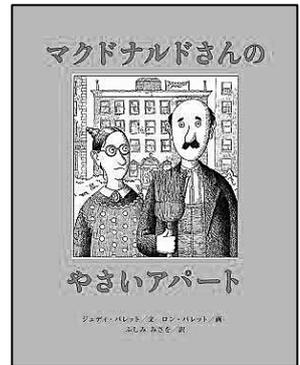
『ぼくのいえにけがはえて』 (E イシイ)

川北 亮司／文 石井 聖岳／絵 くもん出版

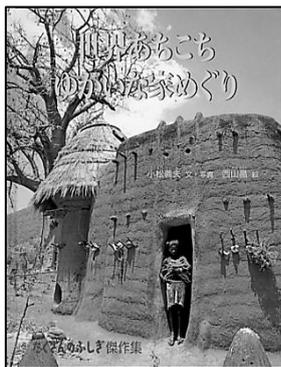
ぼくがめをさますと、やねのうえでたくさんのけがかぜにゆれていました。かけつけたとこやさんが「うむむっ」とうなってどこかへでんわをかけると、あらわれたのはしょうぼうしゃ!? ぼくのいえのさんぽつだいさくせんがはじまります。

『マクドナルドさんのやさいアパート』 (E バレツ)

ジュディ・バレット／文 ロン・バレット／画
ふしみ みさを／訳 朔北社



マクドナルドさんはアパートの^{かんりにん}管理人。あることがきっかけでやさいづくりにめざめ、アパートのもちぬしにはないしよで、へやのなかにまでやさいをうえはじめてしまいました。^{じゆうにん}住人がひっこすたびにあたらしいやさいをうえ、うしやニワトリをつれてきて、ついにアパートは…。



『世界あちこちゆかいな家めぐり』 (B38 コマツ)

小松 義夫／文・写真 西山 晶／絵 福音館書店

おもしろい家を探して世界中を飛びまわっている写真家の小松さんが、みんなで輪になってくらす家、屋根に目のある家など、とっておきのゆかいな家を紹介。家の中の様子も楽しいイラストでたっぷりと見ることができます。あなたはどの^{いえ}家に^す住んでみたいですか。

『ゆめがかなう魔法のおうち』 (Y913 クンク)

薫 くみこ／作 いたう みき／絵 ポプラ社

^{しょうがくさんねんせい}小学三年生の女の子ミドちゃんがふくびきであてたのは、へんなかたちをしたぼろぼろの家でした。ところが、そこは一日ひとつゆめがかなう^{まほう}魔法のおうち、「どりいむハウス」だったのです! さっそくでかけていったミドちゃん^{いっか}一家。みんなのねがうゆめとは?

